



書道大会にて、多数受賞！

千葉県成田市の成田山新勝寺が主催する「第33回成田山全国競書大会」において、町内小中高生35名が入賞しました。

福島商業高校書道担当教諭の川人進氏が主宰する書道教室に通う子ども達が、日頃の成果を試すために毎年出品しているものの一つで、特にこの大会は全国最高水準の出品数と難易度を誇るため、日々の努力と高度な力が要求されます。今大会では、応募総点数約13万点の中から、特別賞である「読売賞」を佐藤里菜さんが受賞したほか、多くの成果をあげることができました。



▲書道教室の練習の様子

○受賞者

・読売賞（特別賞）
佐藤里菜さん

・日輪賞（推薦賞）
田澤志保里さん
星井慎太郎さん

・月輪賞（特選賞）
川口つぐみさん
松村透留さん
房立果歩さん
阿部颯樹さん

※金剛賞（金賞）に
28名が入賞しました。

5月28日（日）、雨天により会場を体育館に移し、吉岡小学校・町民合同大運動会が行われ、幼児・小学校の児童をはじめ、多くの地域住民が参加しました。

吉岡小学校・町民合同大運動会



▲親子で協力！



▲ボール転がしに苦戦



▲吉小ソーラン2017

今年、「チームで一つの輪をつくり、力を出しきって楽しむ運動会！」をテーマに掲げ、参加者たちは、大きな拍手と大歓声の中、さまざまな種目に力を出し切り、地域の皆さんが一体となって楽しい運動会は大成功に終わりました。